

# け や き

宝塚けやきの里広報誌

**Vol.10**

2021.1

発行/宝塚さざんか福祉会  
宝塚けやきの里



## Contents

- ・ごあいさつ
- ・今月、日中の様子
- ・学びの広場

## 新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、利用者の皆様ならびにご家族の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

今年の干支は『丑』です。牛は動きが緩慢で歩みが遅いので、それにちなんで丑年は「先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年」と言われています。宝塚けやきの里においても、自治会を通し、利用者様と共に考え、皆様にとって大切な場所となれるような宝塚けやきの里を一步ずつ創り上げていけたらと思っております。

この一年が皆様にとって実り多い年になりますようお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

所長 脇田 幸治

## 本年もよろしくお願い致します。

今年の干支は丑年です。厳密には「辛丑（かのとうし）」であり、インターネットの情報によると、痛みを伴う衰退と、新たな息吹が互いに増強し合う年になりそうであるとのことです。昨今の社会情勢においては新型コロナウイルスが今尚、猛威を振るう等、辛いことや大変なことが多いです。しかしその分、大きな希望が芽生える年になることを指し示すように、ピンチを大きなチャンスや希望に繋げることができるよう、日々尽力したいと思います。

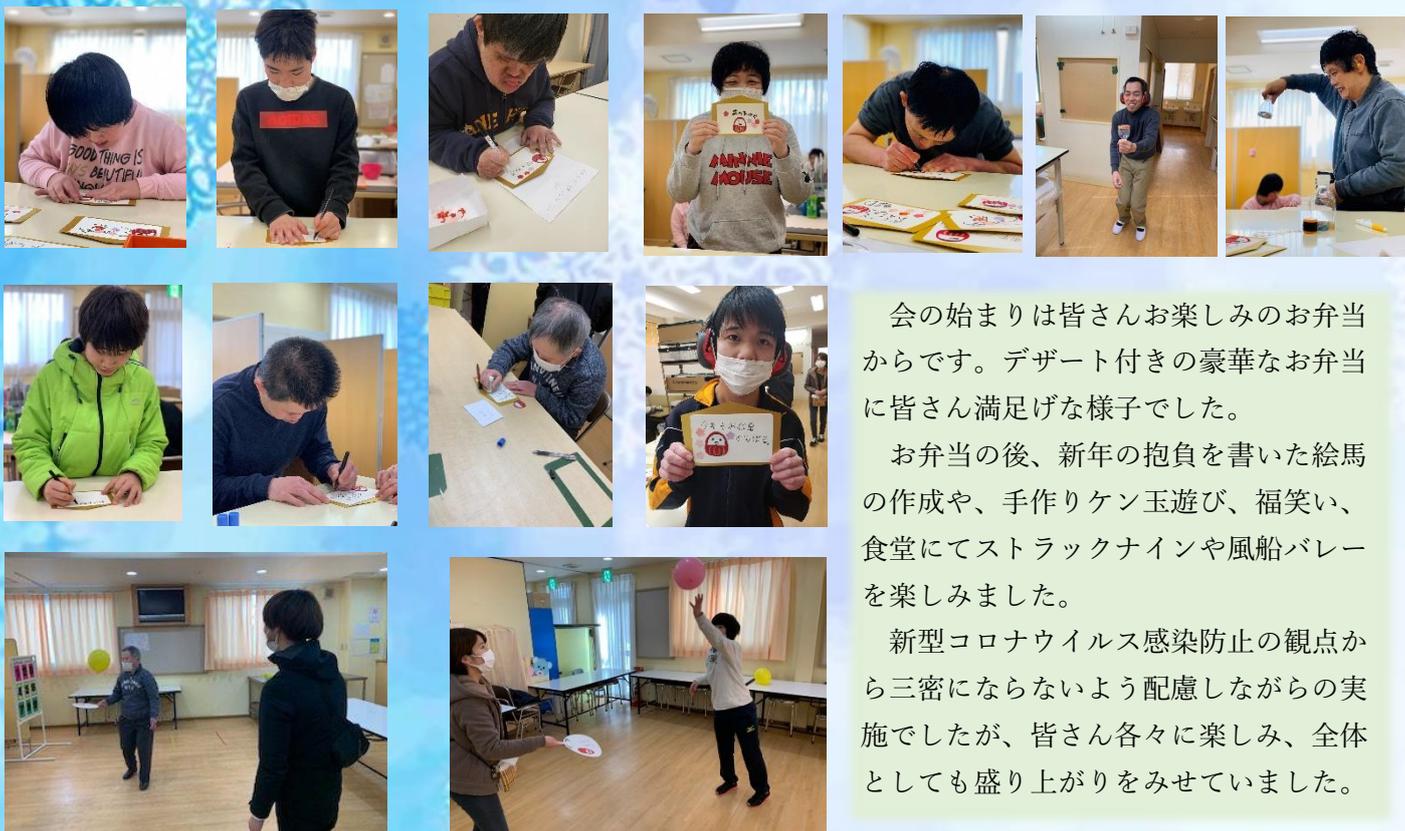
本年もどうぞよろしくお願い致します。

主任・サービス管理責任者 片山 翼

## 今月、日中の様子

### 新年会を実施しました！

1月8日（金）に新年会を実施しました。当該行事は①新しい年を喜び、利用者とその家族、職員と親睦を図ること。また②日頃お世話になっているボランティアの方をお呼びして、感謝の気持ちを伝える場とする。ことを目的として企画しておりますが、今回の実施については、新型コロナウイルス感染防止の観点から例年通りの開催は困難であり、事業所内で利用者職員のみで行いました。



会の始まりは皆さんお楽しみのお弁当からです。デザート付きの豪華なお弁当に皆さん満足げな様子でした。

お弁当の後、新年の抱負を書いた絵馬の作成や、手作りケン玉遊び、福笑い、食堂にてストラックナインや風船バレーを楽しみました。

新型コロナウイルス感染防止の観点から三密にならないよう配慮しながらの実施でしたが、皆さん各々に楽しみ、全体としても盛り上がりを見せました。

保護者会からお年賀マスクを頂き、皆さんに配布しています。会の終わりは所長の挨拶で締めくくりました。皆さん本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

当行事は「歳末助けあい愛の持ち寄り運動」の助成を受け実施しております。



## 保育実習生を受け入れています。

今月から保育実習生の受け入れを行っています。具体的には保育実習 I（施設）の受け入れを行っており、これは学生にとって資格取得の必修科目であり、施設の機能並びに役割を理解するとともに、そこで勤務する保育士が担う役割や専門性について学ぶことを目標にしています。

実習学生の受け入れは我々施設が地域社会において、一つの社会資源であるという側面から社会的責務を果たす役割を担っています。また将来の福祉人材育成に寄与することもねらいとして実施しています。

## 学びの広場

今回も前回に続き、障害者虐待防止について法制度から学んでいきます。今回は障害者虐待防止法における障害者虐待の類型まで確認しました。

同法においては虐待を受けた疑いがある障害者を発見した人に、通報する義務を定めています。

また虐待防止の対応として

①何人も障害者を虐待してはならない旨の規定、障害者の虐待の防止に係る国等の責務規定、障害者虐待の早期発見の努力義務規定を置く。

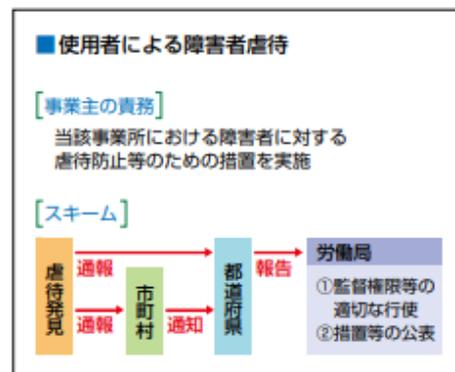
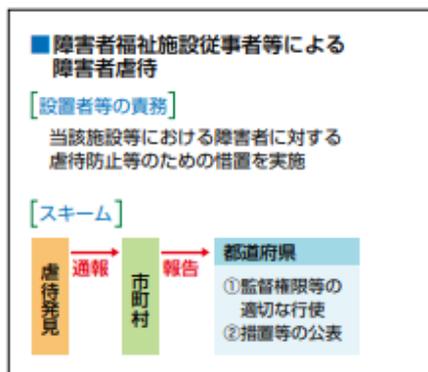
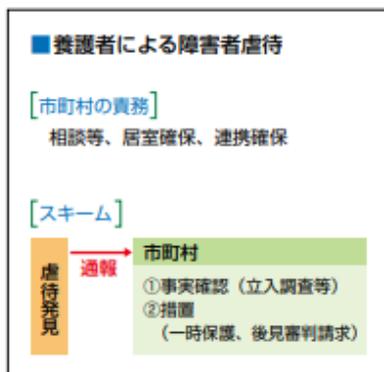
②「障害者虐待」を受けたと思われる障害者を発見した者の速やかな通報義務。（虐待の疑いの段階で通報義務がある）

③障害者虐待が起きた場合の通報先など具体的スキームを定める。

④障害者福祉施設等の設置者に、障害者虐待防止の措置を義務付ける。

としています。

③の具体的スキームについて全国社会福祉協議会発行の「障害福祉サービスの利用について」にわかりやすい図表がありましたので下に掲載させていただきます。



（資料参考：厚生労働省 HP、全国社会福祉協議会発行「障害福祉サービスの利用について」）

いかがでしたか？今回も前回に引き続き、法制度から概観してきました。次回は施設あるいは支援現場という立場で少し掘り下げて考えていきたいと思ひます。

